

# 第101回 高野山とふもと ジャパンコーヒーフェスティバル 2026 秋

日時 10月17日(土)・18日(日)  
両日 10:00～17:00  
※九度山駅(なんば駅より急行で約65分)にて  
9:30受付開始

会場 南海高野線  
紀伊清水駅～高野山駅間の9駅にて

最新情報は  
こちらから



## ジャパンコーヒーフェスティバルについて

—— 一杯のコーヒーから様々なことが見え、そして体験できるフェスティバル

ジャパンコーヒーフェスティバルは、日本国内におけるコーヒー文化の健全な発展と普及を目的に、関西を中心とした全国各地で行っているコーヒーの飲み比べの祭典です。開催地ごとにテーマを設け、そのテーマに合わせたそこでしか飲めない各出店者渾身の一杯をお楽しみいただけます。

日本の地域は、それぞれがとても素晴らしい魅力を持っています。当日飲めるコーヒーは、その場所の特性や込められた想い、もしくは歴史や伝統文化などを基に設けた「開催地ごとのテーマ」に基づいて、コーヒー屋独自の角度から表現した一杯です。そのコーヒーを飲み比べ、偶然居合わせた人たちがコーヒーを介したコミュニケーションを楽しむことで、来られた方が開催地についてより興味を持ったり、魅力を再発見したりしていただくことが開催目的の一つです。

飲み比べを通じてコーヒーの奥深さに触れることで、地域やそれを取り巻く人・環境へと好奇心が広がっていくと考えております。フェスティバルという非日常の中で、自分自身に対しても好奇心を向けてみてください。

今回の開催テーマ「運命のコーヒーチケットに導かれ、偶然と余白のコーヒー旅へ。」

## 飲み比べはコーヒーチケットで 料金



- ・運命のコーヒーチケット1枚含む  
コーヒーチケット3枚
- ・出品コーヒーへの想いが綴られた  
特製パンフレット

前売券：1,800円(税込)

当日券：2,000円(税込)

- ・コーヒーチケットとパンフレットは  
当日受付にてお渡し
- ・珈琲豆の物販に使えるチケット  
(100円)付

一度受付すると(パンフレット提示で) 追加券：1,200円(税込)  
(コーヒーチケット3枚)

## 前売券販売場所

- ・喫茶てまり(高野口駅徒歩9分)
- ・Coffeeしらふじ(土日のみ営業・紀伊神谷駅徒歩約15分)
- ・OLD STREAM(火水定休・下古沢駅徒歩9分)ほか、出店店舗で販売

|       |    |                                          |             |
|-------|----|------------------------------------------|-------------|
| 前売販売会 | 日時 | 10月7水・8木                                 | 16:00～20:00 |
|       |    | 10月10土                                   | 13:00～17:00 |
|       | 場所 | 南海なんば駅 2F 中央改札前<br>淹れたてコーヒーを無料で配布しております。 |             |

e+・セブンチケットでも販売中

e+ イープラス セブンチケット



お問い合わせ 一般社団法人 日本コーヒーフェスティバル実行委員会  
☎ 080-3300-6410 ✉ japancoffeefestival@gmail.com 🏠 大阪府大阪市淀川区新北野2丁目9-19

最新情報、前売券の販売協力店舗は公式Webサイトへ

○ | ジャパンコーヒーフェスティバル

主催：一般社団法人 日本コーヒーフェスティバル実行委員会 共催：株式会社NANKAI 協力：南海電気鉄道株式会社 後援：高野町・九度山町・橋本市・和歌山県・総本山金剛峯寺

南海高野線9駅を巡りながら、珈琲を飲み比べる

偶然と余白の  
コーヒー旅へ。



運命の  
コーヒー  
チケットに  
導かれ、

南海高野線9駅を巡りながら、珈琲を飲み比べる

## 第101回 高野山とふもと ジャパンコーヒーフェスティバル 2026 秋

10.17(土) → 18(日)

10:00～17:00 九度山駅にて9:30より受付開始!

1日フリー乗車券も販売 (詳細は中面)

「なんかいね」があふれてる  
NANKAI

# 運命のコーヒーチケットに導かれ、 偶然と余白のコーヒー旅へ。

ジャパンコーヒーフェスティバルが大切にしてきた、カプセルくじを回して決まる「運命のコーヒーチケット」。高野山とふもとの開催では13回目となる今回、改めてこの運命のコーヒーチケットに注目し、開催いたします。

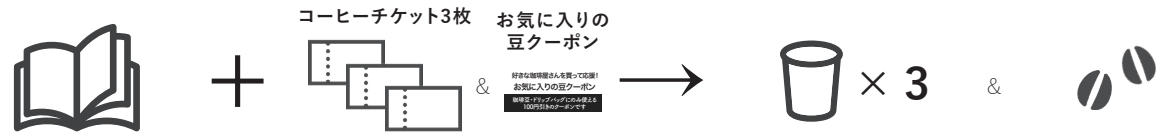
高野山では駅ごとにコーヒー屋さんが点在しているため、このチケットがあなたの「行き先」さえも導きます。引き当てたチケットに従い、予定してなかった駅に降り立ち、そこでしか出会えない景色や空気感に触れる。それは効率を求める現代において、私たちが忘れかけている「偶然と余白」を楽しむ豊かなコーヒー旅の形です。

「偶然」が生む味覚体験や人との出会いが、ときにモノや人との非日常な対話を生みます。そこにジャパンコーヒーフェスティバルならではの空気感が生まれるのではないかと思います。

お一人でも、気の置けないご友人とでも、ご家族の方とでも、そして、友人でも家族でもないけれど、森の中を歩いたり、電車を待ったり、ただそんなひと時を共に過ごしたい誰かとご一緒に、ぜひお越しください。

## 当日配布する 特製パンフレットについてのご紹介

ジャパンコーヒーフェスティバルにご参加いただくと、当日受付にて、特製パンフレットとコーヒーチケット3枚、お気に入りの豆クーポン(珈琲豆、ドリップバッグ100円引き)をお渡しします。



特製パンフレットの中身は…

### 会場となる駅の紹介



### 出品コーヒー紹介



テーマに沿った  
コーヒーが  
出品されます

コーヒーと  
店舗の紹介を  
店主自ら綴ります

その他、会場MAPなど、豊富な内容となっています！

## 南海高野線

### 紀伊清水駅

#### - 紀州へら竿

100年続く伝統の釣り竿



紀伊清水駅の周辺は、へら竿釣り専用の「紀州へら竿」の日本一の生産地。100年以上の歴史があり、竿師と呼ばれる職人さんが今も手作業で、貴重な竿を作っています。

#### - kamuro. coffee&scone 線路沿いの咖啡店



学文路天満宮のふもとにある珈琲屋さん。線路沿いに広がるのどかな風景は一見の価値あり。

### 学文路駅

#### - 学文路天満宮



学問の神様として知られる菅原道真公を祀る学文路天満宮。受験シーズンには合格祈願の参拝客でにぎわいます。

### 高野下駅 - 推出嚴島神社

高野まじりの宿場町として栄えた推出



地元の『推出ふるさとづくりの会』の皆様が温かく出迎えてくれます。



神社の境内にて

### 九度山駅

高野山の表玄関



駅から徒歩約10分の「真田庵」(正式には善名称院)は県の史跡に指定されており、毎年5月にこの辺一帯で「真田祭」が開催されます。

START!  
まずは九度山駅で受付

◀ガチャガチャでくじ引く「運命のコーヒーチケット」

特製パンフレットをお渡し(チケット1組につき1冊)

### 下古沢駅 - OLD STREAM COFFEE

緑の中で童心にかえる



廃園になった古沢幼稚園跡をリノベーションされたコーヒーショップ(OLD STREAM)

### 紀伊細川駅 - 八坂神社

つい時間を忘れる神社です



駅から徒歩約7分の「八坂神社」は、弘仁年間(810-823)各地を修行中の弘法大師・空海がこの地に立ち寄られた際に、素盞鳴(すさのお)命(みこと)を祀りました。

### 紀伊神谷駅 - 旧白藤小学校

(Coffeeしらふじ)

木で造られたあたたかさを感じる



神谷地区はその昔「高野山に最も近い宿場」として栄え、歓楽峡の様相を呈していたと伝えられています。その山中にひっそりと佇む木造の校舎、旧白藤小学校。地域住民と自治体のみならず大切に保たれています。

教室でコーヒーをお楽しみください

### 高野山駅

山上の聖地、世界遺産

弘法大師が開いた真言密教の修行地、高野山。総本山金剛峯寺をはじめ、大門、伽藍、奥之院など、「紀伊山地の霊場と参詣道」としてユネスコの世界遺産に登録された歴史的建造物は壮観です。



### 極楽橋駅

聖域と俗世の境界



高野山全体は「一山境内地」といって、お寺の境内であり、聖域であるとされています。そんな聖域と俗世の境界が、極楽橋だという言い伝えも残っています。2020年7月に駅舎がリニューアルオープンしました。

参加者のみなさまへ

- イベント参加の場合は南海電車をご利用ください。
- 紀伊清水、学文路、高野下、下古沢、紀伊細川、紀伊神谷の会場は駅から徒歩3分～15分ほどの場所です。歩きやすい服装・靴でお越しください。その他の会場は駅の中や付近で出店しております。
- 九度山駅までの乗車券は別途お買い求めください。
- 1日フリー乗車券は九度山駅会場にてイベント参加者のみご購入いただけます。パンフレットをご呈示の上ご購入ください。
- 当日ご参加いただいたお客さまにアンケートのご協力をお願いしております。アンケートにご協力いただいたお客さまには、抽選で素敵な賞品をプレゼントいたします。